



「あなたのデータは誰のもの？」
ベンダーから個人データの管理を取り戻し、
対等な関係を再構築

2018 年 5 月

目次

エグゼクティブサマリー：これは私たちが望んだインターネットですか？	3
データプライバシーの危機.....	6
インターネット巨人の成長.....	6
各国政府のまぢまぢの対応.....	7
GDPR.....	9
同意の重要性.....	10
時が来た.....	11
BroadVision – 独自の位置付け	12
BroadVision のプライバシーに関するコミットメント.....	12
MyVmoso ビジョン.....	14
ハイタッチエンゲージメント	15
アプリケーションプラットフォーム.....	17
同意監査証跡.....	19
あなたのデータ権利を行使するツールキット.....	19
MyVmoso ネットワークであなたのデータを収益化	20
MyVmoso トークン.....	22
ブラウザの未来？	23
MyVmoso プラットフォーム.....	24
MyVmoso とブロックチェーン	24
MyVmoso データアーキテクチャー	26
結論：信頼関係の構築	28

このホワイトペーパーで説明している MyVmoso ネットワークおよび MyVmoso トークンなどの新製品は、現在開発中であり、ご利用いただくことはできません。これらの製品は BroadVision が開発を終了し、テストが完了したと認めた後に販売開始となります。2018 年末にパイロットを開始し、2019 年前半には製品化に入る予定です。

エグゼクティブサマリー：

これは私たちが望んだインターネットですか？

あなたが十分な年齢であれば、1990年代後半、インターネットが最初に世の中で広がり始めたときを覚えていると思います。では次の質問を自問自答してみてください ... インターネットは今日、あなたが望んでいたものになりましたか？ 20年前、あなたはインターネットが「監視資本主義」¹によって力を与えられ、膨大な広告利益を得るためにあなたの個人情報を使用する少数の技術大手が支配すると予期しましたか？あなたがGoogleの2000年代初めの「Don't be evil（邪悪になるな）」²というモットーを最初に聞いたとき、おそらくそれを信じていたはずですが。しかし今でも、それが真実だったと感じますか？

最近では、相手との会話、訪問したウェブサイト、購入した商品、訪問した場所などのデータが、増え続ける広告に利用されていることに多くの人が不安を感じています。一方で、この2年間でデータプライバシーの危機がますます激しさを増しており、このデータは投票を左右するほど違法に使われていると言われています。

このように、今の時代は政府と消費者の許容を超えて、個人データが侵害されるというインターネットの発展の大きな変革点に達しています。データのプライバシーは私たちの時代の決定的な問題であり、消費者が個人データの管理とその使用方法を取り戻す時が来ています。

¹ https://en.wikipedia.org/wiki/Surveillance_capitalism

² https://en.wikipedia.org/wiki/Don%27t_be_evil

信頼の問題

2010 年に Facebook の COO、Sheryl Sandberg 氏は、次のように言っています³：

今後 3～5 年で、特定のユーザーのニーズに合わせた対応ができていない
Web サイトは時代遅れになるだろう。

これは、画期的な予測ではありませんでした。なぜなら 1990 年代後半以降、BroadVision は、Don Peppers と Martha Rogers の One-to-One マーケティング活動に触発された CEO の Pehong Chen 博士が、一貫してパーソナライズされた Web アプリケーションを提供してきたからです。

遡って 1996 年頃、Forrester アナリストの Josh Bernoff は、以下の予測をしていました：

多くのウェブは将来、パーソナライズされたエクスペリエンスを提供することになるでしょう。

しかし、パーソナライズされた Web への進歩の最初の 10 年間は、私たちが期待していたよりも遅いものでした。BroadVision のデジタル戦略担当ディレクター、Richard Hughes 氏は、ブログ⁴の中で Sandberg の予測に応えるように、この理由を次のように説明しました：

効果的なパーソナライゼーションを行うには、2 つのことが必要です。
第一に、ユーザーが関連するコンテンツを選択できる十分な情報が必要です。
第二に、あなたはその情報を使用するために彼らの信頼を必要とします。
そして信頼とは皮肉なものです – 企業があなたのために効果的でパーソナライズされた
エクスペリエンスの作成を目的として、あなたの情報を取得しようとした時、
企業は自らの信頼を失い始めるのです。

³ <https://gigaom.com/2010/09/29/419-facebook-sandberg-in-the-future-all-media-will-be-personalized/>

⁴ <http://www.broadvision.com/blog-archive/is-there-an-echo-in-here/>

そして以下の様に結論付けています:

大規模なパーソナライゼーションを行うために必要な信頼を
構築し、保持するために完全に新種の会社が必要となるかもしれません ;
そのためには企業が許容可能なデータと許容できない
データとの境界を理解し、その境界を決して越えないように注意する事が大切です。
しかしそれには 3 年～5 年以上かかるかもしれません。

それから 8 年、Pehong Chen、Sheryl Sandberg などが予測したパーソナライズされた Web が定着したことは間違いありません。しかし、データ収集と信頼のバランスに関する Hughes の見解は、これまで以上に真実になります。Facebook や Google などの企業では、パーソナライズされたエクスペリエンスを構築するための膨大なデータがありますが、これらの企業に対する信頼は常に低いと言えます。Google の「Don't be evil (邪悪になるな)」というモットーは、大昔の話のようです。データのプライバシー問題が危機に瀕していることから、Hughes が 2010 年に書いた「新種の企業」の必要性はこれまで以上に高まっています。

BroadVision は、20 年以上前に、Web パーソナライゼーションを開始し、企業とその顧客との間に相互に有益なオンライン関係のビジョンを示しました。しかし私たちは、これらの関係が顧客に対してますます不均衡になり、不安が高まっているのを見てきました。そして我々は BroadVision が、その「新種の企業の一員」であらねばならないと結論付けました。そのため BroadVision は、2018 年に安全な個人データストレージと、あなたと関わるビジネスとの信頼関係を構築するためのプラットフォームである MyVmoso を立ち上げます。

このホワイトペーパーでは、増大するデータプライバシーの危機、これに対処するための BroadVision の歴史と資格、MyVmoso プラットフォームのビジョン、ブロックチェーンテクノロジーがこれを可能にする仕組みについて説明します。

データプライバシーの危機

インターネット巨人の成長

これはどうということでしょうか？ 2018 年 3 月のケンブリッジ・アナリティックが報じたデータ・ハーベスティング・スキャンダルでは、Facebook や Google などのインターネット巨人がどれだけ多くのデータを保持しているのか、どのように悪用される可能性があるかが強調されています。しかし、これに誰が驚く人はいらっしゃるでしょうか？ Google が 2004 年に Gmail を立ち上げたとき、あなた宛てのパーソナライズされた広告を配信するために、あなたのメールの内容を使用すると通知しました。最初は少し騒動になりましたが、結局我々はすべてそれを受け入れましたが、Google が 2017 年 6 月にその通知をやめたときに気づいた人はほとんどいませんでした⁵。



Cambridge Analytica

2018 年 3 月、The Guardian は、Cambridge Analytica が何百万人の Facebook ユーザーから収集された個人データを、どのようにして 2016 年の米国大統領選挙とイギリスの国民投票の結果に影響させたかについて 1 年間にわたる調査を一連の記事にしました。

執筆時点では、これらの暴露の永続的な結果ははっきりしていません。しかし、消費者が個人的なデータを再び信頼するとは考えにくい。

その間、Gmail や Facebook などの無料サービスの代償として、私たちのライフスタイルの詳細な情報とのトレードオフを暗黙のうちに受け入れてきたように見えます。

そして彼らは、この情報を使って、広告を販売することで、私たちに「無料で」インターネットを提供しているのです。2013 年の調査によると、Facebook ユーザーのわずか 15% が広告なしのサービスの料金を支払っています⁶。

ではなぜケンブリッジ・アナリティカ⁷の警告はこんな奇妙なことを起こしたのでしょうか？ おそらく、データが、私たちが購入する商品ではなく、投票に影響を与えようとするために使用されたからでしょう。たぶんそれは、Facebook の「私たちはプライバシーを非常に真剣に受け止めている」という言葉が幾分空

虚であることを示しているからかもしれません。あるいは、単にデータのプライバシーに関する不安を思い起こす、きっかけだったのかもしれません。

⁵ <http://adage.com/article/digital/google-stop-reading-emails-gmail-ads/309558/>

⁶ <http://www.adweek.com/digital/greenlight-poll-pay-to-avoid-ads/>

⁷ <https://www.theguardian.com/news/series/cambridge-analytica-files>

理由が何であれ、今何かをする必要があることはほとんど疑いがありません。データプライバシーは、もはや見過ごすことのできない問題です。

各国政府のまぢまぢの対応

私たちが国境を気にせずインターネットを利用できることは、コミュニケーションや情報を共有する方法に多くの利点をもたらした半面、国の政府がインターネット巨人の成長に対して立法するのを難しくもしました。もちろん、Facebook、Twitter などのソーシャルメディアサイトを完全に禁止する国もありますが、西側の民主主義ではそれらの政策は人気がないので、実際に起こることは考えられません。

インターネットには潜在的な可能性があるため、政府の対応も譲歩したものになっています - 多くの政府は、セキュリティサービスがそれにアクセスできるかどうかに関心があり、どのようなデータが保存されているかについてはあまり関心がないようです。

その最も有名な例は、エドワードスノーデン⁸による PRISM⁹などのデータ収集プログラムを含む米国国家安全保障局の活動に関する一連のデータの暴露です。英国政府は、セキュリティサービスが解読できない iMessage や Snapchat などのメッセージングサービスを禁止する計画¹⁰を繰り返し提案していますが、いまだに実施されていません。2014 年に、ロシア政府は、ロシアの市民に関するすべての個人情報にロシアのサーバーに保存するよう要求する法律を導入しました¹¹。この法律は市民のプライバシーを守るためとのことでしたが、その説明を額面通り受け取る人はほとんどいませんでした。

ハイテク産業の責任に関わる、最も効果的な動きは、欧州連合(EU) のものでしょう。EU は、はるか以前からインテル、マイクロソフト、フェイスブックなどのテクノロジー企業が、その地位を乱用しているとして反トラスト法を施行し、相当な罰金を科しています。執筆時点では、Google は引き続き罰金 27 億 7000 万ドルに対して控訴を続けていましたが¹²、EU は引き続き強制的な会社の解散を検討していました¹³。

⁸ [https://en.wikipedia.org/wiki/Global_surveillance_disclosures_\(2013%E2%80%93present\)](https://en.wikipedia.org/wiki/Global_surveillance_disclosures_(2013%E2%80%93present))

⁹ [https://en.wikipedia.org/wiki/PRISM_\(surveillance_program\)](https://en.wikipedia.org/wiki/PRISM_(surveillance_program))

¹⁰ https://en.wikipedia.org/wiki/Encryption_ban_proposal_in_the_United_Kingdom

¹¹ <http://www.computerweekly.com/feature/Russian-personal-data-law-set-to-come-into-force-despite-fears>

¹² [https://en.wikipedia.org/wiki/Global_surveillance_disclosures_\(2013%E2%80%93present\)](https://en.wikipedia.org/wiki/Global_surveillance_disclosures_(2013%E2%80%93present))

¹³ [https://en.wikipedia.org/wiki/PRISM_\(surveillance_program\)](https://en.wikipedia.org/wiki/PRISM_(surveillance_program))

EU はまた、クラウドコンピューティングのデータ保護への影響について懸念を抱いています。2000 年には、米国のハイテク企業が持つ EU 市民データを保護することを目的としてセーフハーバー協定が結ばれましたが、エドワードスノードンが暴露したことによって、2015 年に無効と判決されました¹⁴。

欧州連合（EU）は米国のハイテク企業の味方であることは間違いありませんが、他の立法府よりも消費者の利益を擁護していると言えます。そして、2018 年には GDPR（一般データ保護規則）が導入される予定です。

¹⁴ https://en.wikipedia.org/wiki/Encryption_ban_proposal_in_the_United_Kingdom

GDPR

欧州連合(EU)の一般データ保護規制(GDPR)は、EU 加盟 28 カ国のデータ保護法を調和し、強化することを目的として 2018 年 5 月 25 日に発効され、EU 内の組織だけでなく、EU 内の個人に商品やサービスを提供している EU 以外のすべての組織にも適用されます。

GDPR は、組織が保持している情報に関する個人の権利を確立しています。GDPR は EU 以外の市民にこれらの権利を付与することはできませんが、BroadVision はこれらの権利は普遍的であるべきだと考えており、これらの権利を MyVmoso ネットワークの詳細を知らせるために使用します。



違反に対する罰則は、以前のデータ保護法よりも大幅に高く、最大では 2000 万ユーロまたは年間売上高の 4%のいずれか高い罰金が科されます。2016 年に英国で TalkTalk に発行された 400,000 ポンドの罰金は、

GDPR の権利

- 組織が保持している情報とその使用方法について知らせる権利
- その情報へのアクセス権
- 間違ったデータを整理する権利
- データを消去する権利
- 組織が保持するデータの使用方法を制限し、処理を制限する権利が使用される場合がある
- 個人があるサービスから別のサービスにデータを転送できるようにする、データ移植性の権利
- データの使用方法に異議を申し立てる権利
- 意思決定とプロファイリングの自動化に関する権利

GDPR の下で 5,900 万ポンドに達した可能性があると推定されています¹⁵。

企業はまた、データ侵害から 72 時間以内に個人および関係する規制当局に通知する必要があります。GDPR は、過去に多くの企業がデータ侵害を起こしてきた際に、「隠蔽しよう」とする姿勢に終止符を打つものです。

¹⁵ https://www.theregister.co.uk/2017/04/28/ico_fines_post_gdpr_analysis/

同意の重要性

個人データの濫用の多くは、元のデータの収集に関連するものではなく、その後にデータが使用される方法に関連しています。個人がデータの使用に同意する時、ほとんどの場合、特定の目的を念頭に置いています。しかし、あまりにも頻繁に、企業はその個人データを違う目的のために使用し、他の企業と再共有しています。

ウェブ巨人だけでない

テクノロジー巨人による個人データの濫用を非難するのは簡単ですが、同じことは、全く予期しない場所で小規模に起こっています。

2016 年、英国の資金調達基準委員会は、慈善団体からの膨大な募金要求に圧倒されて自分の人生を過ごしたオリーブ・ーク（92 歳の女性）の状況を調査しました。調査によると、99 の慈善団体にーク夫人の詳細な情報があり、70 の団体が第三者を通じてその情報を取得していました。

それに関連して、英国情報委員会は、2016 年から 17 年の間で 13 の慈善団体が寄付者の個人データを濫用したとして罰金を科しました。

これらのケースは、小規模な問題ですが、多くの組織は、善意であったとはいえ、データプライバシーの尊重、または少なくともデータプライバシーの理解が欠如していたと言わざるを得ません。

2018 年 3 月、英国情報委員会(ICO) は、WhatsApp が親会社である Facebook とユーザーデータを共有することは違法であると判断しました¹⁶。ICO は、「データを共有すると、入手目的とは異なる目的に使われることになる」と判断しました。

最終的に WhatsApp は、GDPR に準拠するまで、Facebook とユーザーデータを共有しないことを約束しました。

多くの企業は、データ取得時にどのような同意が与えられたのかを明確に記録せずに、歴史的にデータを収集してきました。GDPR の準備のためには、データを保持しているすべての個人に連絡し、その情報を保持し続けるという同意を再要求する企業もあります。しかし、一部の企業は、個人データに関する明確な同意書がないため、全てのデータを削除することを検討しています。

今後は、すべての企業が何のデータの、どのような使用目的に、いつ、同意したかを明確に記録しておくことが重要になるでしょう。これは営利団体に限らず、学校、病院、慈善団体などの非営利団体はすべて同じルールの対象です。

¹⁶ <https://iconewsblog.org.uk/2018/03/14/whatsapp-signs-public-commitment/>

時が来た

もちろん、個人データの非倫理的または違法保有は新しいものではありません。プライバシー擁護派は、長年にわたりハイテク業界の行動に対する懸念を提起してきましたが、これらの警告は、特に若い消費者が無関心だったためかき消されてしまいました。彼らにとってデータのプライバシーはそれほど重要ではないようです。

BroadVision はしかし、これらの状況が変化していると考えています。個人データが単に広告のために使用されたとき、多くのユーザーはこれを容認しました。しかし、選挙に影響を及ぼし、世論を形成し、GDPR の法案が迫ってくるにつれて、間違った使い方が増えているという証拠が出てきており、データのプライバシーは今や時事問題かつ重要な問題になっています。

BroadVision – 独自の位置付け

BroadVision は、20 年以上の実績を誇る Web パーソナライゼーションの経験を持ち、個人と個人データの間の相互に利益をもたらす信頼関係の枠組みを構築できる独自の立場にあります。



この経験に加え、BroadVision は以下を備えています：

- パーソナライズされた Web アプリケーションの構築、操作、販売、マーケティングの経験を持つ 80 人の従業員。これにより、小規模で機動性の高い組織と確立されたチームが完全に組み合わせられ、スタッフ不足の新興企業の脆弱性を回避し、より大規模な企業に対応することができます。
- 米国、欧州、アジアに強力なチームを持つグローバル企業。これにより、世界中の法律のおよび文化的な違いをより深く理解しているため、米国中心のテクノロジー新興企業が犯しやすい間違いを避けることができます。
- MyVmoso を支える既存の Vmoso プラットフォームに研究開発費を 1 億ドル以上投資済みです。

BroadVision のプライバシーに関するコミットメント

「あなたがサービス料金を支払っていない場合、あなたは顧客ではなく、商品です。」 この言葉は 1970 年代から言われてきましたが、この件に関して Facebook や Google は良い事例でしょう。

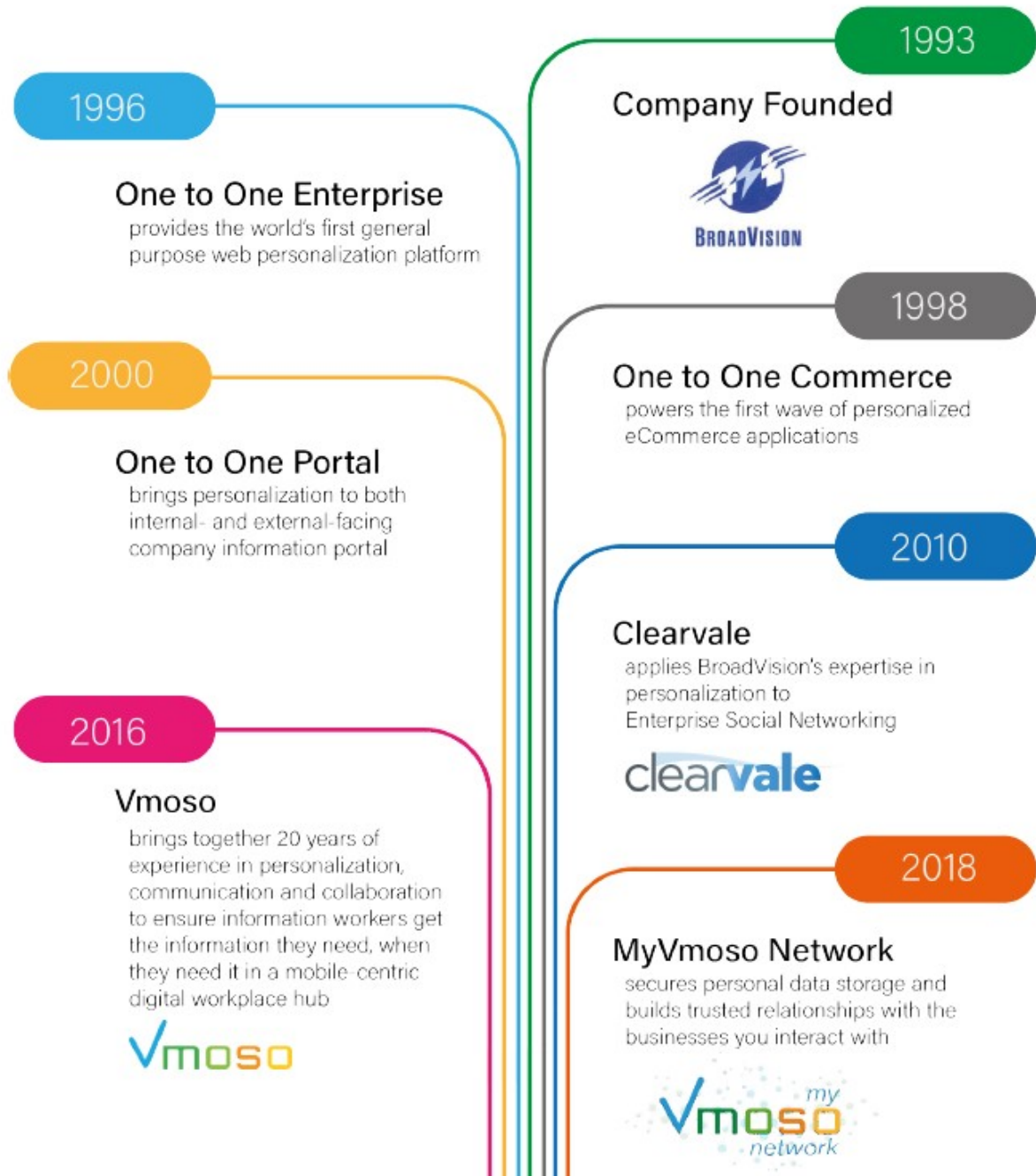
MyVmoso は顧客には無料ですが、しかし積極的に望まない限り、あなたは「商品」になることはありません。

MyVmoso のビジネスモデルは、次のセクションで説明する MyVmoso ネットワークのトランザクションに基づいています。

BroadVision は、あなたが明らかな同意を示していない目的のためにあなたのデータを使用することはありません。

BroadVision

For 25 years, BroadVision has been at the forefront of bringing personalization to the web



2018 年現在、MyVmoso は顧客自身の個人データ管理を取り戻すための個人用デジタルハブを Vmoso プラットフォーム上に構築する予定です。

MyVmoso ビジョン

簡単に言うと、MyVmoso は個人データの銀行のようなものです。健康記録、金融取引、製品購入および保証など、あなたが保存しておきたいと思う重要な個人データを安全に保管します。

MyVmoso では、データを提供する企業からデータを受け取り、データを他の企業に提供するためのインターフェースを提供します。これは、データのポータビリティの重要な要素です。

しかし、自分のデータを保管する場所を持つだけではそれほど有用ではありません – MyVmoso はそれ以上のものです。これは、データの管理方法、その使用方法、およびデータのユーザーとの関係を管理するためのプラットフォームです。



MyVmoso は以下の機能を提供します：

- あなたが取引したい企業とのコミュニケーションの場。これを**ハイトッチエンゲージメント**と呼びます。
- 顧客対応のために構築したい**ブロックチェーン対応アプリケーション**のプラットフォーム。
- 第三者に個人データの使用を許諾し、**データを収益化**する方法。
- データの使用を許可された人、目的、期間などを把握できる**同意監査証跡**。
- **データ関連のデジタル権利**を行使するツールキット。

MyVmoso は、現在利用可能などの Web ブラウザよりも、あなたが訪問した Web サイトに、あなたの情報がどのように公開されるかを慎重かつ透過的に制御可能な Web ブラウザになる予定です。

これらの各々については、以下でより詳細に説明いたします。

ハイタッチエンゲージメント

通常、あなたについて最も多くのデータを保持する企業は、あなたと最も長い関係を持つ企業です。しかし、これらの企業とのやりとりは、時として異なる人との複数の電子メールでのやりとりに分断されているため、あなたや関係する企業のいずれも発生したすべての記録を見つけることができません。

MyVmoso のハイタッチエンゲージメントは、企業とのあらゆるコミュニケーションの特別な解決策を提供します。これは、あなたとの関係が存続する限り持続します。会社とやりとりしたすべてのメッセージとドキュメントは、将来の参照を容易にするために、安全なプライベートチャネルで管理されます。銀行、保険会社、エネルギー供給業者、または住宅や新車購入などの短期間で複雑な取引のような長期的に渡る関係には最適です。

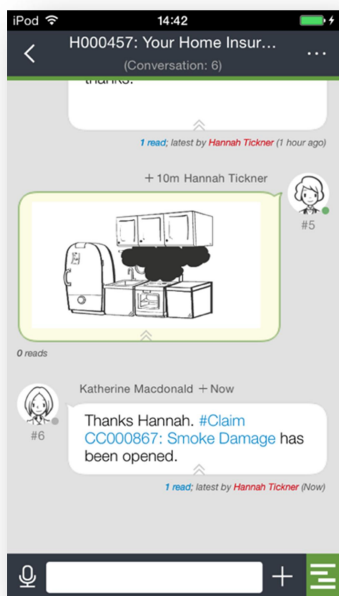
最新の電気代はいくらだったか？私の自動車保険はいつ更新する予定か？私の新しい家に送られた調査書はどこにあるか？ MyVmoso を使用すると、これらの質問はすべて、ディスカッションを振り返って簡単に回答できます。会社のカスタマーサービススタッフは、以前に提供したすべての情報を見ることができるので、同じ文書を会社のさまざまな部署に何度も提供し、時間を浪費することはありません。



事例：保険の請求

あなたの家が火事になったときの事を考えてみてください; あなたが最も避けたいことは、損害を修復するための保険請求を行う様々な関係者との断片的で混沌としたコミュニケーションによって引き起こされるストレスと時間の無駄でしょう。

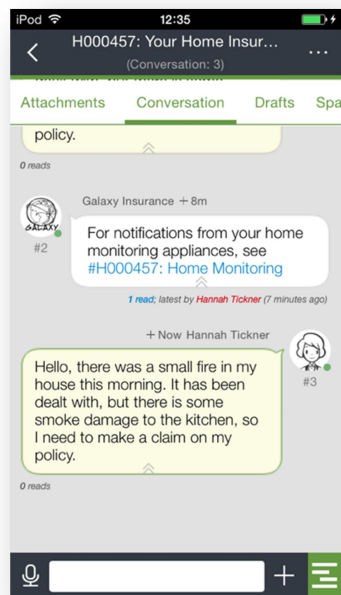
ハンナは、保険会社のギャラクシー保険と MyVmoso の専用の永続的なコミュニケーションチャネルを使用して、台所の被害の申し立てを開始します。ここで彼女は何が起こったのかを詳しく議論し、安全な環境で写真をアップロードすることができます。



キャザリンはその請求業務を担当しており、彼女はハンナ、ギャラクシー保険、損害賠償責任者、そして修復作業を行っている請負業者のためのプライベートな協働スペースを作成しています。

誰もが互いに何をしているのかを知っているので、間違ったコミュニケーションや誤解で時間を無駄にすることはありません。

ハンナは、請求処理中に提供した自分のデータの管理権限があります。また、保険金請求に含まれる他の当事者から提供された書類や、保険会社から承認された行為も記録しています。

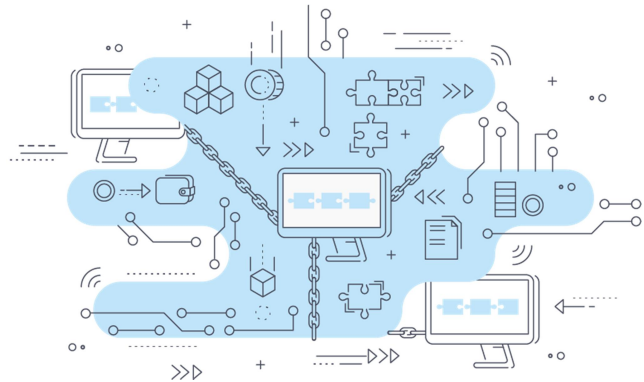


アプリケーションプラットフォーム

企業は、MyVmoso を使用して、安全で検証可能および監査可能なアプリケーションを構築することができます。

MyVmoso の Collaborative Process

Management 機能を使用すると、組織はダイナミックなブロックチェーン対応のワークフローベースのアプリケーションを迅速に構築できます。これらのアプリケーションは、個人データに対する安全な同意ベースのアクセスを持ち、企業と顧客との信頼できるオンライン関係を構築することができます。



事例：銀行口座の開設

近年、より厳格なマネーロンダリング防止チェックの導入により、多くの国で銀行口座開設がより複雑になっています。多くの場合、身分証明書は、現場で提示するか、郵便システムを介して送信する必要があります。どちらも今日のデジタル時代には、時代遅れのようなプロセスの遅さです。

MyVmoso では、身分証明書等の必要な証明は、あなたのプロフィールに安全に保存し、アクセスが必要な企業に開示されます。身分証明チェックを実行するのに時間はかかりません。

昨年、ジョンはギャラクシー銀行で口座を開きました。彼は運転免許証、パスポート、家の公共料金の支払いの写真を提供する必要がありました。ジョンはこれらすべてを MyVmoso にアップロードし、ギャラクシー銀行に 1 週間のアクセス許可を出しました。ギャラクシーは身元確認を完了し、口座を開いた後、ジョンの身分証明書へのアクセス権を自動的に取り消しました。

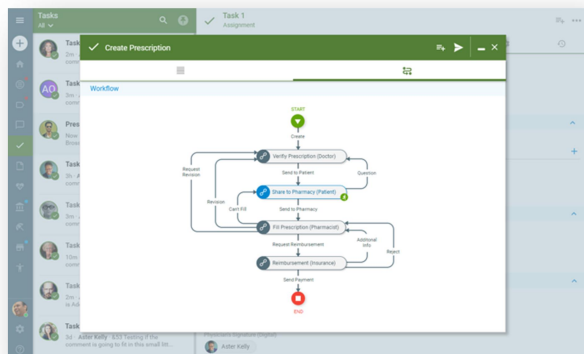
現在、ジョンは別の金融機関にクレジットカードを申請しています。同じ情報を再度アップロードする必要はなく、クレジットカード会社に身分証明書へのアクセス権を付与するだけです。加えて彼のプロフィールはギャラクシー銀行の口座情報で補完されています。そのためクレジットカード会社は Open Banking API を使用して、ジョンのギャラクシー口座を身元確認の追加ソースとして使用するため、ジョンにアプリケーションの承認を促します。

事例: スマート処方

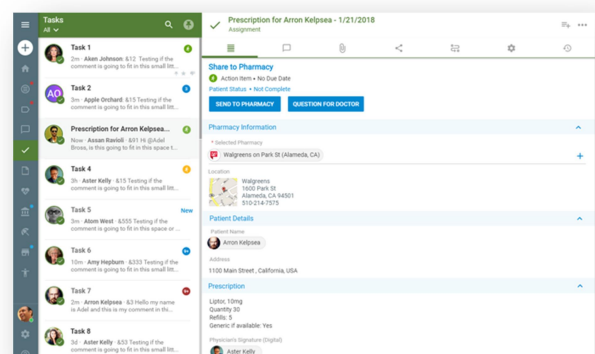
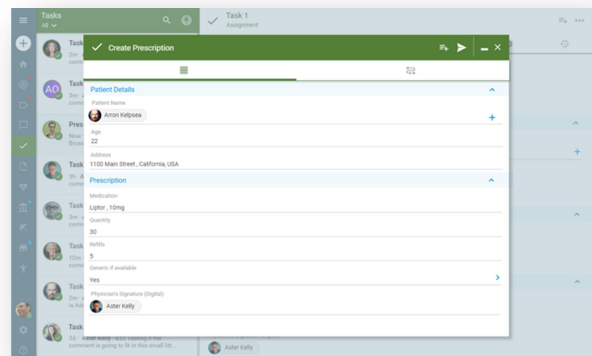
毎年 4 億ドルの処方箋が米国で調剤されており、合計額は 4,000 億ドルを超えています。保健医療提供者、保険会社、薬剤師、患者の間の関係は複雑で、これらの処方箋は、患者が受けることができる薬剤および自己負担額の水準を決定するために、しばしば複数当事者間で共有される必要があります。また、処方箋の詐欺は、処方薬の誤用に関連してコスト上昇と公衆衛生上の問題を引き起こしています。

アーロンはここ数ヶ月間コレステロールを減らすために投薬を受けています。その薬が効果的であることは証明されていますが、自己負担額は高額です。彼は医者と MyVmoso でディスカッションを開始し、より安価な代替品があるかどうかを調べています。

ケリー博士は 2 種類の代替品を推奨していますが、アーロンは彼の健康保険がこれらを補償するかどうかを確認する必要があります。彼は保険会社の担当をディスカッションに追加し、代替薬の 1 つが保険で補償され、アーロンの現在の処方箋よりも安い自己負担額であることを確認しました。



す。



同意監査証跡

MyVmoso から別の企業にデータをリリースすることに同意した場合、以下のような同意の条件が記録されます：

- 提供したデータ
- 提供した相手
- 提供した目的
- 提供した期間

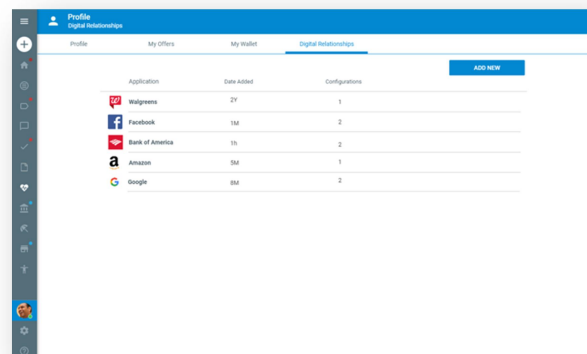
MyVmoso はブロックチェーン技術を使用して、個人データを使用するための同意の恒久的で検証可能な監査可能な記録を作成します。

あなたのデータ権利を行使するツールキット

MyVmoso は、データの将来の共有を整理して安全に管理するのに役立ちますが、残念ながら、すでに異なるインターネットプロバイダに散在している膨大な量の個人データを整理することはできません。

GDPR は、EU 市民に対し、企業がどのような個人データを保持しているかを知る権利、あらゆるデータの誤りを修正する権利、およびそのデータを削除する権利を与えます。しかし、多くの企業がこれを必要以上に遅く、複雑なプロセスにすることはほぼ確実です。MyVmoso には、ユーザーがこれらの要求を管理するための一連のツールが含まれています。これは、地域のデータ保護法に合わせて調整された非 EU 市民にも利用可能となります。

MyVmoso は、データコントローラーによって提供されるインターフェースを介してデータを取得、変更、または削除する場合、できるだけ簡単に利用できるようになっています。このようなインターフェースが存在しない場合、MyVmoso はユーザーがデータコントローラーへの正式な要求を作成することができます。これらの要求から生じる会話は MyVmoso に記録されます - これはハイタッチエンゲージメントの別の事例です。



Application	Date Added	Configurations
Walgreens	2/1	1
Facebook	1/1	2
Bank of America	1/1	2
Amazon	1/1	1
Google	1/1	2

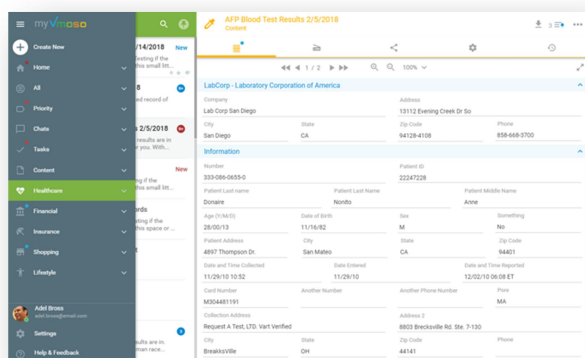
MyVmoso ネットワークであなたのデータを収益化

多くの人にとって、個人データの乱用について最も憂慮すべきことは、企業がこの乱用によって得た収入によって潤う方法です。MyVmoso を使用すると、オプションで、パーソナライズされた特定の対象、又はより広範な研究への匿名での参加のために、データを第三者が使用できるようにすることで、データの価値を実現することができます。



誰もがこのように使用されているデータについて、異なるレベルの感性を持っています。MyVmoso では、これを管理する方法を選択できます。おそらく、ショッピング履歴を使用して、小売業者があなたに興味のある製品を提供し、MyVmoso の独自の暗号通貨で報酬を受け取ることができる事に興味がある人もいるでしょう。また、あなたの健康

記録が、より良い慈善として科学研究の一部として匿名で使用されることを喜ぶ人もいます。でも、あなたは自分のデータを厳重に管理したいと思っているかもしれません。MyVmoso を使用すると、それは完全にあなたの意志で決定する事ができます。

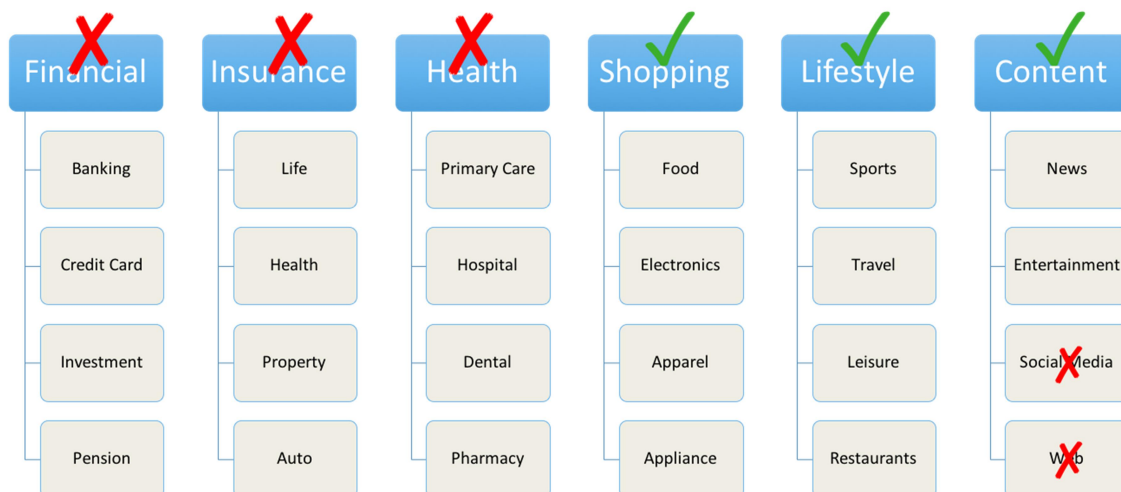


データのタイプ

MyVmoso は、データを複数の異なるカテゴリーに分類し、それぞれに適したプライバシーレベルを選択できるようにします。

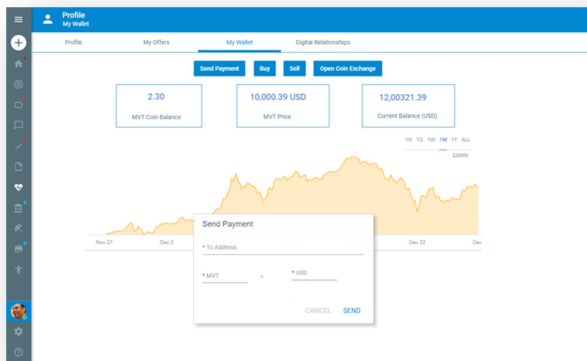
- **財務** – 銀行取引、クレジットカード、投資、年金
- **保険** – 健康、資産、自動車、生命
- **健康** – 介護、病院、歯医者、薬局
- **ショッピング** – 食品、エレクトロニクス、衣料、家電製品
- **ライフスタイル** – スポーツ、旅行、レジャー、レストラン
- **コンテンツ** – ニュース、娯楽、ソーシャルメディア、ウェブブラウジング

たとえば、ショッピング、ライフスタイル、および一部のコンテンツデータを使用して、小売業者、エンターテインメントのプロモーター、レストランなどが広告をターゲットに設定できるようにすることができます。その一方で、あなたの健康と財務データとソーシャルメディアの活動の秘密を守ることができます。または、財務情報と健康情報を匿名で使用できるようにして、データを収益化する可能性を高めることもできます。



MyVmoso トークン

MyVmoso トークン（MVT）は、MyVmoso ネットワークの通貨です。関心のある第三者がデータを使用できるようにすることで MVT を獲得できます。これらの第三者は、あなたのデータを使用するためにあなたに MVT を支払います。BroadVision は、各取引からわずかな料金を頂いてこの仕組みを運営します。あなたのデータは、あなたが同意していない方法で使用されることはありません。



事例 1

Amazon の購入履歴を MyVmoso に読み込みます。選択した製品カテゴリーであなたをターゲットとする他の小売業者がこれを利用できるようにすることで、あなたは MVT を獲得できます。

事例 2

あなたは新しい車を探しています。あなたは探している車の情報を記載し、4 つのディーラーから電話を受けることに同意します。あなたが電話を取るごとに、MVT を獲得できます。

事例 3

製薬会社は、あなたが過去 3 年間服用していた薬の調査を委託しています。これに参加することによって MVT を獲得するチャンスが与えられます。個人の詳細を共有することで多くの MVT 支払いを選択するか、匿名で参加することで少ない MVT 支払いを選択する事ができます。または、完全に辞退することもできます。

A screenshot of the 'Create Offer' form in the MyVmoso application. The form is titled 'Create Offer' and has a blue header. It contains several sections: 'Title & Description' with fields for 'Title' and 'Description'; 'Requested Data' with fields for 'Requested Data', 'Data Type', and 'Prescription Data'; 'Audience' with fields for 'Category', 'Age', 'Location', and 'Country'; and 'Budget' with fields for 'MVT Offer', 'Offer Duration', and 'MVT Budget'. The form is designed to collect information for creating a new offer.

ブラウザの未来?

勿論、皆が知っている最も有名な情報リークの 1 つは、Web ブラウザの閲覧を介してあなたの情報が漏洩されていることです。活動を追跡するためのクッキーの使用は、しばらくの間 EU の関心事でしたが、EU 自体は、問題に対処するための最初の試みが成功ではなかったことを認めました¹⁷。2017 年 3 月、The Register は以下のようにレポートしています¹⁸：

既存の「クッキー法」の失敗は、「エンドユーザーが意味を理解せずにトラッキングクッキーを受け入れるという要求に直面したため、クッキーの同意ルールが「目標に達することができなかった」と欧州委員会が述べました。また場合によっては、エンドユーザーの同意なしに設定されたクッキーによって行動が公開され、更に同意要件を満たすことは「ビジネスにとってコストがかかる」と認めています。

BroadVision は独自のブラウザを構築することを望んでいないため、現在のブラウザのプライベートブラウジングとシークレットモードが適切かどうかを慎重に評価します。しかし、新しいタイプのブラウザが必要かどうか、たとえウェブサイトの一部でしか動作しなくても、他の懸念事項よりもデータプライバシーを優先したブラウザが必要かどうかを検討いたします。

¹⁷ <https://eur-lex.europa.eu/legal-content/EN/TXT/HTML/?uri=CELEX:52017PC0010&from=EN>

¹⁸ https://www.theregister.co.uk/2017/03/01/planned_cookie_law_update_expert/

MyVmoso プラットフォーム

MyVmoso とブロックチェーン

MyVmoso はブロックチェーン技術と、1 億ドル相当の研究開発投資を行った Vmoso プラットフォームとの組み合わせに支えられています。

ブロックチェーンはウィキペディアで次のように述べられています¹⁹:

非集中化し、分散された公開されたデジタル元帳。多くのコンピュータ間でトランザクションを記録するために使用され、後続のすべてのブロックやネットワークの接続を変更することなく、レコードを遡及的に変更することはできない。

これにより、参加者は安価にトランザクションを検証し、監査することができる。

ブロックチェーンはビットコインの基盤となる技術として注目されていますが、安価にトランザクションを検証し監査するこの能力は、個人データを共有している個人と組織の間の信頼関係を構築するための仕組みを提供します。

MyVmoso は 4 つの方法でブロックチェーンを使用します:

1. MVT 通貨
2. 同意監査証跡
3. 検証の識別
4. アプリ特有のレコード

¹⁹ <https://en.wikipedia.org/wiki/Blockchain#Structure>

MVT 通貨

他の暗号化通貨と同様に、MVT はブロックチェーンを使用してトランザクションの詳細を記録し、中央銀行とは独立した口座残高を維持します。ブロックチェーンの整合性と時間的順序は、暗号化によって実施され、各トランザクションは、その後の変更を防ぐための署名を伴います。

同意監査証跡

企業に個人データを使用する許可が与えられると、ブロックチェーントランザクションとして記録されます。そこには以下の情報が書き込まれます：

- データの特性
- どのように見つけられたか
- 誰が利用を許可されているか
- 何の目的でデータが使われるか
- どの位の期間データが使われるか

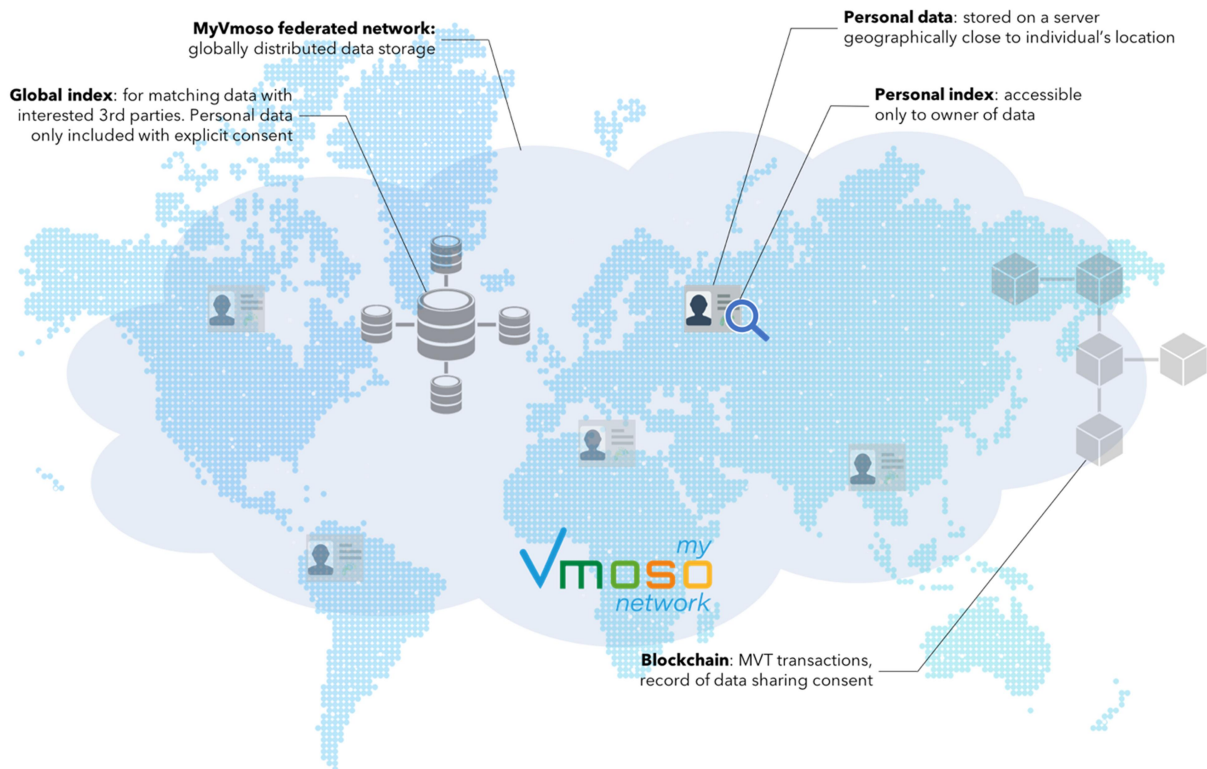
個人データはブロックチェーンに格納されません（下記の MyVmoso データアーキテクチャーを参照）。代わりに、同意レコードはアクセス制御リストに似ています。ブロックチェーンベースの同意レコードは、MyVmoso 自身のアクセス制御リストと定期的に照合され、許可された同意とその場でのアクセス制御の制限との間の直接的な相関を保証します。

アプリ特有のレコード

MyVmoso ネットワーク上に構築されたアプリケーションは、アプリケーション固有の目的でブロックチェーンを使用することもできます。たとえば、スマート契約アプリケーションは契約の詳細の一部または全部をブロックチェーンに書き込んで、契約の永久的で検証可能な記録を表すことができます。スマート処方アプリケーションは、ブロックチェーンを使用して、処方箋に対する患者の資格をチェックし、処方された投薬の監査可能な記録を維持することができます。

MyVmoso データアーキテクチャー

MyVmoso は個人データをブロックチェーンに保存することではなく、データが見つかる場所のみを参照します。ブロックチェーンは永続的な不変レコードなので、ブロックチェーンに個人データを格納することは、「削除の権利」および「訂正の権利」の原則に違反します。



MyVmoso は同意に関する独自のルールも尊重しています。お客様の個人情報は、たとえ匿名化された場合であっても、お客様の許可を得て MyVmoso ネットワークの利害関係者にのみ提供されます。あなた自身が検索した際に、自分のデータが検索結果に表示されことについて同意を保留することもできます。

結果として、MyVmoso のデータアーキテクチャーでは、4 種類のストレージを利用します：

1. **パーソナルデータ:** これは MyVmoso の連合分散データストレージに保存され、地理的に近い場所にあるサーバーにプロフィールデータを格納します。これは、お客様のデータがローカルの法律に従って保有され、処理されることを意味します。
2. **パーソナルインデックス:** 自分のデータを検索できるようにするため、個人データのインデックスが作成され、自分自身でのみアクセスできます。必要に応じて、このインデックスに含める自分のデータの一部または全部の同意を保留することができます。これにより、データのコピー数が削減されますが、検索によってデータを見つけるのが難しくなります。個人データのインデックスは、あなたの個人データと一緒に保持されます。

3. **グローバルインデックス:** MyVmoso ネットワークで第三者に収益化のために提供することを選択したデータは、グローバルインデックスに含まれています。第三者が利用できるように選択したデータのみがインデックスに含まれており、これは興味のある関係者をマッチングするためのものです。データをリリースするには追加の同意が必要です。グローバルインデックスは、MyVmoso によって集中管理されます。
4. **ブロックチェーン:** (i) MVT トランザクションと (ii) 第三者と共有するデータの同意を与えることの、検証可能で不変な記録です。

結論：信頼関係の構築

データのプライバシーは、インターネットの次の開発段階の決定的な問題となっています。我々は慣行的なインターネット巨人のデータ収穫に対し、「起こり得る最悪のケースは？」という姿勢を取らねばならない事に目を覚まされるのにあまりにも長い時間を要しました。ケンブリッジ・アナリティカのスキャンダルとその後の暴露は、その質問に非常に明確に答えており、それが私たちを転換点に導いてくれました。

しかし、インターネット上では個人や企業が相互に作用する必要があります。金庫内のデータをロックし、誰とも共有しないことは実用的ではありません – これは現代の「タンス預金」と同等です。

MyVmoso ネットワークは、企業や個人が信頼できる相互に有益な関係を構築するためのプラットフォームを提供します。個人は個人データの管理を取り戻し、そのデータのプライバシーを損なうことなく企業と連携することができます。企業は、安全で検証可能な監査可能なアプリケーションを構築し、競争上の優位性として消費者のプライバシーを尊重することができます。



このホワイトペーパーで説明している MyVmoso ネットワークおよび MyVmoso トークンなどの新製品は、現在開発中であり、ご利用いただくことはできません。これらの製品は BroadVision が開発を終了し、テストが完了したと認めた後に販売開始となります。2018 年末にパイロットを開始し、2019 年前半には製品化に入る予定です。